

Oshu Heritage

No.37

～ときを越え
受け継がれるもの～

日高小路

〔水沢区日高小路〕

水沢区の横町から西へ、まっすぐ伸びる日高小路。日高神社への参道であつたことから、この名が付けられたといわれる。



1 日高小路の中間付近から日高神社方面を望む 2 安倍家の正門。安倍家は明治9年と明治14年の明治天皇御巡幸のときに立退所として指定された



江戸時代、この小路には一般町人や農民の居住は許されず、多くの武家屋敷が軒を連ねていた。日高神社の現社殿は水沢伊達氏（留守氏）初代である宗利によって建立されており、境内には祖靈舎（瑞山神社）が祀られている。二代・宗直の墓所もあり、重要な家中小路であつたことがうかがえる。代々、上位家格で幕末には家老を務めた小幡家の長屋門や、大番士を務めた安倍家の住宅など歴史的建造物も小路沿いに残されている。安倍家は明治32年に緯度観測所の臨時事務所が置かれるなど、水沢の歴史に名を残す建物である。

今でも武家屋敷のたたずまいを多く残す日高小路。見る者を城下町水沢の歴史の世界へといわなう。

広告



※この広報紙は再生紙と植物油を使用しています。

※この広報紙は奥州市のホームページでもご覧いただけます。【本紙1部の印刷費用は約29円です。】

広報

おうしゅう

Vol.92
2013 10

□発行日／10月10日 □発行／奥州市

〒023-8501 奥州市水沢区大手町1-1 □電話／0197-24-2111 □編集／総務企画部政策企画課 □印刷／鈴木印刷(株)

□印刷／鈴木印刷(株)